

**公益財団法人まちみらい千代田
第2期 第2回 理事会 議事録**

1 日 時

平成26年11月19日（水） 午後3時30分から午後4時40分まで

2 場 所

ちよだプラットフォームスクウェア 4階401会議室

3 理事現在数

6名

4 出席者

(1) 理事・監事

理事（4名）山崎芳明、小田利隆、小嶋勝衛、立川資久
（欠席者2名：片山剛、堀田康彦）

監事（2名）渡邊牧文、大畠康平

(2) 事務局

事務局次長 谷田部継司

各グループマネージャー（加藤英明、風間栄一、本郷友孝）

5 議 題

(1) 公益財団法人まちみらい千代田 第2期 事業実施状況 中間報告 について

(2) マンションコミュニティ施策に関する調査 中間報告 について

(3) 議案第4号 公益財団法人まちみらい千代田評議員会の開催について

6 開会、挨拶、定足数確認、議事録署名人の選任

開会に先立ち、事務局が配布資料の確認を行った。山崎理事長より開会の挨拶後、定款第45条の規定により、山崎理事長が議長となり、開会を宣言した。

続いて、出席者について事務局から報告し、定款第46条で定める定足数を満たしていることを確認し、本理事会が有効に成立している旨を告げた。

次に、本理事会の議事録署名人について、定款第50条第2項の規定により、理事長及び渡邊監事と大畠監事が当たることを確認し、議事に入った。

7 議事の経過及び結果

議長から議事に入る前に、「(1) 公益財団法人まちみらい千代田 第2期 事業実施状況 中間報告について」と「(2) マンションコミュニティ施策に関する調査 中間報告について」は関連があるため一括で報告し、その後「(3) 議案第4号 公益財団法人まちみらい千代田評議員会の開催について」を議題に供したい旨、提案したところ、全員異議なく了承した。

(議題1) 公益財団法人まちみらい千代田 第2期 事業実施状況 中間報告について

(議題2) マンションコミュニティ施策に関する調査 中間報告 について

配付資料(添付別紙のとおり)に基づき、各グループマネージャーが事業の進捗状況についての説明を行った。

「住宅まちづくり」

風間〈住宅まちづくりグループ〉マネージャーが、資料「公益財団法人まちみらい千代田 第2期 事業実施状況 中間報告」と「マンションコミュニティ施策に関する調査 中間報告資料」に基づいて、事業の中間報告を行った。

〔質疑応答〕 借上型区民住宅の管理運営について

Q. 「借上型区民住宅」の供給は千代田区の定住人口回復に貢献してきた。

借上期間満了の時期が迫っているが、どのような課題があるのか。

A. 以下のような課題がある。

- ・ 区の借上期間満了後の方向性がはっきりしないため、規模改修や改善が出来ないこと
- ・ 各住宅それぞれの課題や各オーナーの問題意識が異なること
- ・ 居住者の高齢化
- ・ 外国人居住者の文化や生活習慣とのギャップ
- ・ 耐震診断受診の有無

「産業まちづくり」

本郷〈産業まちづくりグループ〉マネージャーが、資料「公益財団法人まちみらい千代田 第2期 事業実施状況 中間報告」に基づいて事業の中間報告を行った。

[質疑応答] フードバレーネットワークの連携調整について

Q. 現在までの状況と今後の展開を具体的に。

A. 本年10月8日に「市町村サテライトオフィス東京」勉強会を兼ねて、「フードバレーネットワーク」会議を開催した。地域物産を活かした地域振興の成功事例として、長野県小布施町長の講演と質疑応答を行った。

今後の展開としては、「市町村サテライトオフィス東京」入居11市町村にまず参加してもらい、「市町村サテライトオフィス東京」と「フードバレーネットワーク」をセットで事業に取り組んでいく。来年1月6日開催「千代田区新年交歓会」への「青空市」出展と有楽町駅前広場でのイベント開催を企画・調整中である。

Q. 有楽町駅前広場でのイベント開催の頻度は？

A. 年2回（春・秋）開催を検討している。

「協働まちづくり」

加藤〈企画総務グループ〉マネージャーと風間〈住宅まちづくりグループ〉マネージャーが、資料「公益財団法人まちみらい千代田 第2期 事業実施状況 中間報告」と「マンションコミュニティ施策に関する調査 中間報告資料」に基づいて事業の中間報告を行った。

[質疑応答] 「千代田区共同住宅実態調査」や「マンションコミュニティ施策に関する調査」について

Q. 区所管の「住民基本台帳」等を活用すれば、よりフィジカルな実態調査が出来て、施策に反映することが出来るのではないか。

A. 住民基本台帳については、法令上の制限が厳格に定められており活用は難しい。

Q. 調査結果は、どのように施策に反映させるのか。

A. 千代田区の各地区にそれぞれ地域特性があるように、個々のマンションにも特性がある。マンション内でのコミュニケーションに対して受身の住民（約60%）が多いので、それぞれの意向を十分に把握し、コミュニティへの参加度がアップする施策を行うことがポイントである。

(議題3) 議案第4号 公益財団法人まちみらい千代田評議員会の開催について

「公益財団法人まちみらい千代田 第2期 第2回評議員会」

開催日：平成26年12月4日(木) 午後3時から

場 所：ちよだプラットフォームスクウェア401会議室

議 題：公益財団法人まちみらい千代田 第2期 事業実施状況 中間報告
マンションコミュニティ施策に関する調査 中間報告 について。

議案第4号について出席理事に諮ったところ、全員異議なく議決した。

8 事務連絡

(1) 次回理事会は平成27年4月下旬から5月上旬頃、第3期事業計画(案)と予算(案)を議題に開催予定である。

(2) 今回配付の資料「公益財団法人まちみらい千代田 第2期 事業実施状況 中間報告」を11月30日現在のデータに修正し、修正箇所を明記した表を添付して、後日、配付する。

9 閉 会

以上をもってすべての審議を終了したので、午前3時40分に議長は閉会を宣言した。

上記の決議を明確にするため、理事長及び監事がこれに署名、押印する。

平成26年11月19日

公益財団法人まちみらい千代田
第2期第2回 理事会

理事長 山崎芳明 (印)

議事録署名人 渡邊牧文 (印)

議事録署名人 大畠康平 (印)